



国際ロータリー第2790地区 千葉南ロータリークラブ会報 THE ROTARY CLUB OF CHIBA SOUTH

〔創立〕1964年3月2日 〔例会日〕毎・金曜日12時30分 〔例会場〕オークラ千葉ホテル
 〔会長〕竹尾 白 〔幹事〕橋口 徹 〔会報委員長〕松尾 博之
 〔事務局〕〒260-0027 千葉市中央区新田町12-1 トーシン千葉ビル7階 (☎043-245-3204)

2014-2015年度

第2461回



平成26年8月8日(金) 点鐘12:30 《晴れ》

- ◆◆ロータリーソング『我等の生業』
- ◆◆四つのテスト ～言行はこれに照らしてから～
 1. 真実か どうか
 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情を深めるか
 4. みんなのためになるか どうか

◆◆お客様紹介

《大阪中之島ロータリークラブ》

井戸本 泰次様

《国際ロータリー第2790地区》

第3分区Bガバナー補佐 林 正弘様

◆◆会長挨拶及び報告 竹尾 白会長

◆本日は、林ガバナー補佐にお越しいただいております。このあとクラブ協議会がありますので、宜しくお願い致します。今度の8月15日は、69回目の終戦記念日となります。終戦の玉音放送を昭和14年以前にお生まれの方は聞かれたと思います。玉音放送、これは昭和20年8月15日の正午にラジオで天皇陛下の肉声が放送されました。私は、国民学校の3年生で、水浴びに行っておりました。

◆三神秀樹会員のお嬢様が3月8日にご結婚されたということです。慶弔規定によりお祝い金を差し上げたいと思います。

おめでとうございます。



◆◆幹事報告 橋口 徹幹事

- ・来週8月15日(金)は、定款により休会です。
- ・22日(金)は、千葉緑ロータリークラブとの合同ガバナー公式訪問です。皆様のご出席をお願いします。

◆◆ニコニコボックス報告

《竹尾 白会長・橋口 徹幹事》

ガバナー補佐・林正弘様、本日はご来訪頂き有難うございます。クラブフォーラムの各委員長さんは、今年度の活動計画を過去の実績から自信を持って発表をお願い致します。

《植松 省自会員》

ガバナー補佐・林正弘様、ご指導宜しくお願い申し上げます。

井戸本先生、大阪からようこそいらっしゃいました。限られた時間のようですが、お楽しみ下さい。

《出井 清会員》

明日から「夏の甲子園」が始まりますが、初出場の東海大望洋高校野球部が出場します。家にも3通の寄付依頼がまいりました。14日の初戦に先ずは一勝してほしいです。皆さんも応援して下さい。

《三神 秀樹会員》

平成26年3月8日に長女・明日香が結婚しました。新しい苗字は、間中と申します。

本日のニコニコボックス	6,000 円	累計	275,000 円
金の箱	544 円	累計	3,112 円

◆◆出席報告 (会員数50名)

出席者数28	欠席者数22	ピンター 2	修正出席率 100 %
--------	--------	--------	-------------

千葉市内例会変更のご案内 [メーキャップにご利用下さい。](#)

千葉RC	月	8/25・9/22	三井ガーデンホテル千葉
千葉西RC	火	—	センシティブタワー「東天紅」
千葉幕張RC	火	9/9	アパホテル&リゾート東京ベイ
新千葉RC	水	—	京成ホテルミラマーレ
千葉北RC	水	—	ホテルポートプラザちば
千葉中央RC	木	—	三井ガーデンホテル千葉
千葉港RC	木	8/28・9/11	京成ホテルミラマーレ

クラブ協議会

クラブ奉仕委員会 向後 保雄委員長

本年度の竹尾白会長のテーマであります「和を以て尊しとし、人と人との繋がりによって、輝かしい創立60周年を目指す第一歩の年とする」というこのテーマに従いまして、クラブ活動をより活発にするため、各委員会の連携を更に密にいたしまして、会員が相互に協力をし合い、より一層の会員同志の親睦を図って参ります。

また、ロータリークラブのイメージアップを図るために、クラブの活動を会報や様々なメディアを活用して、人々に伝える広報活動を推進して、楽しいロータリー活動を行なって参りたいと思います。

そして、引き続き、会員増強に会員の皆様全員のお力をいただきまして、ご協力のもと邁進していけるように努力をして参りたいと思います。

活動計画といたしましては、楽しいクラブ活動を目指し、引き続き会員増強に努め、二つ目として、各委員会相互の連携を密にして参ります。三つ目、楽しいクラブ活動となるように、会員同志の親睦がより一層深まるようなプログラムを提供し、出席率の向上に努めて参ります。四つ目、会合を通して楽しく有意義なクラブ活動を広報し、人々にアピールをして参ります。

職業奉仕委員会 鈴木 美津江委員長

活動方針としましては、職業奉仕とは、ロータリーの根幹を成すべき活動であります。職業奉仕を理解し、真のロータリアンに成るべく学び、実践をする。これをテーマに、この一年間活動をしていきたいと思っております。

活動計画としましては、職業奉仕月間が10月ですので、是非、地区のどなたかに来ていただき、職業奉仕について私達にいろいろご伝授いただこうかな、と思っております。まだお話しが進んでおりませんが、是非これは実行したいと思っております。

そして、二つ目は職業奉仕委員長セミナーが10月18日に行なわれます。これに参加をさせていただき、職業奉仕について一生懸命学んで参ります。また、IMに於いても皆様に積極的に参加をしていただいて、クラブの研修という意味では役立てて行きたいと思っております。全員参加で、全員登録とさせていただきますので、よろしくお願ひいたします。また、毎週、「四つのテスト」を唱和しておりますが、その深い意味を理解できているところがないと思いますので、再認識してみたいと思っております。

もうひとつは、親睦活動委員会と協力させていただき、職場訪問をさせていただき、そこの職場の活動状況を拝見させていただくということを勉強させていただきたいと思っております。以上ですが、なかなか難しい委員会です、私に務まるかどうかわかりませんが、一生懸命務めさせていただきますので、一年間宜しくお願ひいたします。

社会奉仕委員会 塩谷 邦昭委員長

活動としましては、千葉県指定の知的障害者更正施設、「ひかり学園」を20年位継続して支援しておりますが、施設を一度訪問された方は理解できるかも知れませんが、我々できる範囲で支援活動をしていきたいと思っております。県では、こういう施設の新設はしないで、既設の施設を拡大するという方針のようですので、より千葉南クラブの応援のやりがいがあるのではないかと、思っております。

最近、知的障害者のスポーツ大会が毎回開催されるということで、「ひかり学園」からもかなりの選手が参加して上位に入っているとのことです。

障害者自立支援法というのが過去に成立されて、自分達の生活は自分達でとにかくやるんだという形でやっていますので、千葉南ロータリークラブでも少なからず応援ができればと思っております。特に秋に収穫される野菜販売だとか、バザーの献品で少しでも応援ができれば、これは毎年やっていますので、また近くなりましたら、また皆さんにご協力をお願いしたいと思っております。

また、「第11回国際里山の集い」が去る7月21日に開催されましたが、奨学生や一般市民の人達が大勢来てくれました。これも恒例化してクラブ行事として更に拡大を図っていきたいと思っております。

もうひとつは、50周年の時、記念事業として桜を植えようということで、県や市の方に随分図っていただき、NP O法人「都川の環境を考える会」の方々のご協力を得て竹尾会長の経験のもとで、植樹を行いました。来年春には、桜の鑑賞会ということで、その下で例会ができればなあと思っております。

国際奉仕委員会 出井 清委員長

活動方針としましては、米山記念奨学会、ロータリー財団委員会がありますが、この各委員会にはRIからの地区財団活動寄付、DPF、ロータリージャパン2790地区からの補助金により活動するものであり、その理念を理解し、会員自らが身近なところから奉仕活動ができる様に各委員会が各々の寄付の目標を達成することが基本であるとの理解を求めたい。

活動計画としましては、日韓親善会議に多数で参加しましょう。東仁川ロータリークラブとのグローバル補助金が今年度達成できるようにしたいと思っております。

3番目としまして、国際交流の一環として米山、それからロータリー財団等の奨学生を積極的に今まで通り支援していこうと思っております。先月開かれました「国際里山の集い」でもかなりの奨学生やOB、それからそのご家族の方に集まらせていただきまして、かなり国際的な集まりができたと思っております。

先週の日曜日ですが、水野さんが委員長なのですが、ロータリー財団委員会に代わりに出席してきました。例年同じことを言われるのですが、ロータリー財団は寄付で成り立っているものですので、各委員会の皆さんロッテリアン方式でいいですから、少しずつ毎月貯めていた

だいて、目標額になったらポールハリスフェローになるという、そういう方式もありますので、是非とも宜しくお願いしたいと思います。それから、米山記念奨学生のウーレンさんを千葉南クラブで預らせていただいております。

それから、ロータリー財団委員会の親善奨学生としましては、岡田さんが今年で2年目だと思うのですが、留学を終えられまして来年には戻ってこられると思います。その時には、卓話に来ていただいて、アメリカでの体験を発表してもらいたいと思っています。よろしくお願いします。

青少年奉仕委員会 金親 博栄委員長

青少年奉仕委員会は、青少年奉仕委員会とライラ委員会から成り立っています。

青少年奉仕委員会の方は、世界平和とその基礎となる親睦というものを通してロータリーの目的を達成しようと、こういう主旨に従って各種活動を具体化する。その中のひとつに、先ほど出ております「国際里山の集い」が開かれました。7月21日の海の日に82名の方がお集まりいただきまして、その中には元クラブの支援者でありますリュウヤビンさんが東京で会社をやっているという事で、その社員の方々家族含めておいでになったり、それから米山委員会の学友会の会長としてネパールの出身のラジブシュデスタさんも参加していただきました。そんなことで今年は、近年では一番人数の多い大会を開くことができました。これを以って、一般のかたもロータリーがこんなことをやっているんだという広報の一環になったのではないかとそんなふうに考えておる次第であります。それから、ライラ委員会の方は、これは今年もまた若者を派遣させていただきたく、実は永安委員長の会社でありますALSOKさんからお二人また派遣していただけるということで、この活動が成り立っております。これは、10月の18・19日の2日間、成田で開催されるということで、永安会員に委員長もやっていただいたし、会社の方から派遣もしていただく、ということで本当にありがたく感謝しております。日常業務を通して青少年を大事にするという活動を各企業、各委員会の組織の中でも推進していただきたい。その辺が私どもの青少年奉仕委員会としての目標であり、具体的な活動でございます。

宜しくお願いいたします。

林 正弘ガバナー補佐からのご指導

皆さん、こんにちは。

千葉南ロータリークラブさんが50年の節目を終えて会長の言葉ではありませんが、60年目に向けての第一年ということでこれから半世紀です。もう出発の年となります。そういう中で、50年を迎えるまでに大変苦労され会員の拡大をやってこられました。こうした大きな節目が過ぎた



後には、もうそろそろ辞めたい、こういう話も出てくるのは何処でも同じであります。51名から49名に減ったというのも、そういうようなこともあろうかと思えます。昨年の実績が51名でありますので、是非、純増1名、これを達成されるように各会員の皆様のご尽力をお願いしたいと思います。さて、私が今日訪問いたしましたのは、ガバナーが二週間後に公式訪問で参られます。今回は千葉緑さんとの合同という形になります。今まで、ガバナー補佐の訪問は、このような形で行なわれていたのだらうと思いますが、本来ガバナー補佐とガバナーの訪問、ガバナーは公式訪問と言いますけども、クラブ協議会を開くということが原則であり、クラブフォーラムとクラブ協議会とは別のものですので、いつの頃からこうなったのかはわかりませんが、原則はクラブ協議会、その中で各委員会から発表していただいて討論していくという形です。そうでないと、私はガバナーに結果を報告ができないということになってしまいます。特に、今年はガバナーの合同公式訪問という形になりますので、従来のガバナーがやっていたようなクラブ協議会はやりません。恐らく、私が調査をしていった内容についてガバナーが疑問なり関心を持ったことに対して質問をされるなり、活動が素晴らしいということでお褒めの言葉がでるということであろうと思います。そのようなことでありますので、私は五大奉仕委員会のみならずSAAから会計まですべての活動状況を本来は知りたい、ということでもあります。

私自身、事前に活動計画書をいただきましたので、それなりに調べて参りました。先ず、会員の拡大につきましては、竹尾会長は、かなり積極的な方針を持っておられます。これは是非それでがんばっていただきたいと思えます。5年前の6月の時点では37名の会員であったのが、昨年6月時点では42名ということで、この間はそれなりに大変努力をしてきたと思えますが、それが51名に一年間で増えたということは並々ならぬ努力があったのだと思えます。鈴木会長のころから50名という目標をたてていることは、お聞きしておりました。数年に渡っての大変な努力であったと思えます。

次に、私のほうでお願いしたいのは、財団の事です。ロータリー財団、地区では会員ひとり当たり、年次寄付130ドルを目標にして欲しい。それから、ポリオ撲滅の資金として会員ひとり当たり25ドルの拠出を求めています。南クラブさんの予算を見ますと、大変がんばっておられますけれども、その計算でいくとちょっと足りない。という額になると思えますけど、是非地区の目標に向かってがんばっていただければと思います。先日行なわれました財団セミナーにおいても言われておりましたけれども、130ドルを一日当りにすると幾らになるかという36円あります。毎日36円ずつちょっといいことをしようということで、そちらに割いていただければ130ドルは貯まります。ひと月1100円ですね、その額を、ロータリアンは皆さん大変裕福である人とそうでもない人もいるかも知れませんが、大抵は生活に余裕があるはずですので、一日36円、ほんの一滴善意にお金を継ぎ足していただければ、この目標は達成できる。どうかよろしくお願いいたします。それから、米山については、地区の目標は会員一人当

たり一万五千元であります。これも予算を見ますとちょっと足りない位ですかね、でも完全達成されれば良い成績では修められると思いますけど、この辺も是非がんばっていただければとお願いを申し上げます。ポリオについては、現在パキスタン、アフガニスタン、ナイジェリア、この3国が常在国であります。そのほかにも幾つか新たに発生したという話も聞きましたけど、この3国につきましては大変厳しい状況であります。イスラム過激派がこの妨害をしているということです。特にパキスタンについては、ポリオで奉仕していただいた方々が、オサマビンラディンの隠れ家を突き止めてアメリカにそれを売り渡したというのが、噂として彼等に伝わっているということです。実際にそんなことをしているとは思えませんけども、それでポリオのために奥地に入ってくる医師、看護師、そういう方々が銃殺をされたりして亡くなっておられます。ということで、大変困難であります。それと奥地でありますので、このカプセルを届けるのにコストがかかっています。RIは是非2018年までには、なんとか撲滅し完了したいというのが考えであります。特にビルゲイツ財団がロータリーで出したお金の二倍を出してくれますので、私達が100円出せば300円になります。是非これを利用して資金を獲得してポリオを撲滅したいということです。一人当たり25ドルの寄付を是非宜しくお願いをしたいと思えます。

次に、定款と細則の問題でありますけれども、定款は2013年の規定審議会によって大幅に変わりました。それは、衛星クラブというものができるといことであります。これにはいろいろ批判をお持ちの方もいらっしゃいます。クラブ内クラブを作ってしまうのか、派閥で分裂させるのかという意見もあります。クラブ内にクラブを作る、そうすると例会日が違うということで会員が相互に行ったり来たりできるというメリットがあることだろうと思うのですが。あとは、その衛星クラブが独立してクラブの拡大に繋がっていくというのが、RIの見てるところだろうと思えます。

今回の変更について地区で各幹事なり規定を担当する方々を呼んで教育をすればよかったのかも知れませんが、それがなされていないものですから、とらえ方が皆さんそれぞれによってちがっており、Eクラブの条項では、何れかひとつを選択してくださいとなっております。衛星クラブについては、括弧書きで「該当する場合」と書いてあるのですが、これで皆ひっかかってしまうのです。それは該当する場合は、これを適用しますよということです。定款には必ず書かなければならない。ところが、該当する場合だから、該当しないから抜かしていいやという感覚になってしまっていて抜けているクラブがあります。私も6クラブ全部まわりましたが、殆ど。千葉港だけは私がチェックしましたので、それでも抜けたところがあったのですが、殆どのクラブが定款ではRIが言っているとおりになっていないということでもあります。皆さんもご承知のように、定款はRIで決めたとおりに、クラブで勝手に字句の訂正もしてはいけないことになっていきますので、これはRIに加盟している限りそういう制限があります。ですから、これは一刻も早く別刷りで構いません。

んから、訂正をしていただきたいというふうに思います。それから、今回定款の中で幹事が自動的に理事になるように変わりました。前はクラブで理事にしてもしなくてもよかったのですが、今度は職指定で幹事は必ず理事にならなければいけないということですが、クラブの細則のほうにそう書いてありませんので、ここに齟齬が生じていることでもあります。

それと、南クラブさんのクラブ細則はかなり古い細則であります。2007年にクラブ細則例が出て、それからまた今回変わりました。この間二回変わっていますけれども、それ以前の細則例が使われております。ですから、今後いろいろな齟齬が生じてくる可能性がありますので、見直していただければと思います。但し、細則はRIの規定類に反しない限りは自治権がクラブにありますので、それは別に定めてもいいということになっておりますので、強制はできません。ただ、余りにも古い時代の細則を使っていますと、次のガバナー補佐が来ても、このクラブはちっとも検討していないな、とこういう見方をされる可能性もありますので、新しい細則例で気に入らないところは使わなくてもいいと思うのですが、必要などころは変えていただければというふうに思います。あと余分なことですが、決議2334についても変わっております。新しいもの、中味は殆ど変わっていないのですが、前文がちょっと変わっていることと、それから奉仕の理想と書かれているもの、奉仕の理念とか今言葉が変わってきていますので、そういうところがあります。綱領は目的という形になっています。これは古いままでありますので、ご検討をお願いします。

冒頭に申し上げましたように、ガバナー補佐がガバナーの二週間前に訪れるクラブ協議会、それからガバナーのクラブ協議会、その他2つありますね、地区協と地区大会終了後、この手続要覧の中に必ずやって欲しいというふうに書かれております。その辺もありますので、ご検討をしていただければと思います。以上です。

第2462回例会

《ガバナー公式訪問》

日時⇒ 平成26年8月22日(金) 点鐘12:30

卓話⇒ 『ガバナーご挨拶』

卓話者⇒ 国際ロータリー第2790地区
ガバナー 宇佐見 透様

第2463回例会

日時⇒ 平成26年8月29日(金) 点鐘12:30

卓話⇒ 『タンザニア体験記』

卓話者⇒ 弁理士 小林 博様
(元青年海外協力隊隊員)